

## ● 新任看護師

①採用から半年が経過しました。感想をお願いします。 ②今後に向けて目標がありましたらお願いします。



### 4北病棟 横田 佳乃子

①就職してすぐのころは、右も左もわからない状態で、毎日1つ1つの業務を覚えるのに必死でした。しかし、病棟の先輩が一から丁寧に業務内容を教えてくださったり、健康面や精神面のフォローもしてくださったりしているため、徐々に1人で出来ることも多くなりました。また、学ぶことも多く、自身の課題もたくさんありますが、楽しく働くことができます。

②少しでも早く1人立ちして、できることを増やしていきたいです。そのためには、その時々で自分の課題を明確にし、達成できるように日々自己研鑽していきたいと思っています。また、お産に携わらせてもらっているため、安全にお産が行えるように手助けできるようにしていきたいです。



### 手術室 松浦 和美

①入職してから半年が経ち、ようやく職場の環境にも慣れ、忙しい中でも落ち着いて業務がこなせるようになってきました。最初の頃に比べ、できるようになった手術も増え、緊急の手術等にも入らせてもらうようになってきましたが、まだまだ初心を忘れず一つ一つの手術介助を確実に行っていきたいと思います。

②手術室では、病棟に比べ患者様に関わる時間が短いですが、手術を通してその患者様にどのような影響があるのかその人の背景にも目を向けて、直接介助においても、介助の先には患者様があるということを忘れずに、看護を行っていききたいと思います。



### 4南病棟 三浦 穂華

①採用時は色々初めてで不安でしたが、先輩方が丁寧に指導して下さい、看護技術もできるようになりました。また、自信や責任感も増し、知識や技術を深め患者さんに安心・安全に過ごして頂きたいと思うようになりました。分からないことは調べ自分なりの考えを発言できるような行動できるようになりました。また、日々振り返ることで問題点や自分の傾向を改めて見つめ直すことができ、とても勉強になります。

②退院先やこれまでの生活の様子、家族や退院後のサービスなど、一番の理解者になりたいです。そのためにも、日頃からの何気ない会話や関わりを丁寧にするとともに、チームで情報共有し退院に向けて支援していきたいです。



### 4南病棟 紙田 友里奈

①採用から半年経ち、少しずつ職場環境にも慣れてきました。始めは不安や戸惑いでいっぱいでしたが、徐々にできるようになったことが増え最近では仕事が楽しいと感じます。学生の時とは違い、多くの患者さんと関わるためまだまだ患者さんとじっくり関わりニードを引き出した看護は出来ませんが、「ありがとう」と声をかけてもらったときは嬉しいですし、元気に退院される姿を見るとやりがいを感じます。

②理想とする看護師に近づくために、多くの知識と経験を重ねていき、患者さん一人一人に合わせた看護ができるよう頑張っていきたいです。



### 緩和ケア病棟 森下 恵

①浜田医療センターに入職し、緩和ケア病棟に配属されてから半年がたちました。日々看護をしていく中で病棟で最期を迎える方とかかわることが多いと感じます。数日前まで会話ができていた人が会話できなくなっていたり、ADLが低下していったり、どのようにして声をかけていけば良いのか、自分に何が出来るのかと日々患者さん・家族さんとの

のかかわりに悩むことが多いです。余命宣告をされた患者さんと向き合うことの難しさを感じています。一方で、疼痛コントロールがうまくいき退院される方や自宅退院を希望され退院される方を見て良かったと感じることもあります。

②それぞれの患者様の思いに寄り添い、チームで話し合い最善の関わりをしていけたら良いと思っています。



### 3南病棟 井上 千嘉

①急性期病棟に配属になりました。3階南病棟は外科手術、消化器検査を受ける患者様を受け入れる病棟で緊急入院も多く、多忙な毎日ではありますが、その分だけ学べることが沢山あり、患者様の笑顔や、日々回復していかれる姿を見ながら、充実した毎日を送ることができています。

②今後の目標としては、患者様に「この看護師さんがいてくれて良かった。」と思って頂けるような、存在感のある看護師になりたいと思っています。そのためには、まず自信を持って看護が提供できるようにならなければなりません。目標とする看護師像に近づけるように、一人一人の患者様との関わりを通し、日々学びを深めていきたいと思っています。

## ● 新任看護師

①採用から半年が経過しました。感想をお願いします。 ②今後に向けて目標がありましたらお願いします。

### 3北病棟 上田 千華

- ①まだまだ未熟ではありますが、先輩方から丁寧に教えていただき看護技術や患者様との関わりに少しずつ慣れてきました。夜勤も始まりプレッシャーを感じることもありますが、自分一人で看護をするのではなく、チームや病棟の看護師の先輩と相談しながら患者様にとって良い看護を考えるきっかけになっていると思います。入院や退院、手術やカテーテル検査であつという間に1日が終わってしまいますが、学ぶことも多く充実しています。
- ②二年目になるので業務には慣れてくると思いますが、しっかりと患者様とコミュニケーションをとって個別性のあるアセスメントができるようになりたいです。病棟ならではの疾患も勉強していきたいです。



### 3北病棟 渡邊 美咲

- ①半年間があつという間に過ぎ、思い返すと入社当初よりいろいろな知識が身についたと思う反面、まだまだ未熟者であり今の私ができる看護の限界を痛感しています。もっと患者のためになる看護とはなんなのか日々考えながらその都度、上司の皆様にも助けをもらいながら患者の方々に看護を提供している毎日です。
- ②日々の患者さんとの関わりの中で自分が感じることを大切にしていよいよ看護とはなんなのか考えていきます。そして、これからも勉強を続けていき向上心を持って患者の方々にいよいよ看護を提供できるように日々邁進していきたいと思っています。さらに笑顔を決やらず心の拠り所になれるような看護師になれるように気の配れる看護師に成長して行きたいと思っています。



### 5南病棟 小川 紗季

- ①浜田医療センターに入職して半年が経ちました。働き始めた頃は新しい環境や実際の臨床現場に戸惑い、慣れることに精一杯でしたが、プリセプターをはじめ、病棟の先輩に温かい支援をいただき、少しずつ自立して出来る事が増えていきました。入院される患者さんは様々な状況の方がいて身体的な苦痛の他に色々な不安を抱えていることがほとんどです。看護師として患者さんの身体的な苦痛を取り除くだけではなく、精神的な不安や心配事への配慮や気付きが出来るよう広い視野で患者さんを見ていきたいと思っています。
- ②今後は、先輩看護師のように患者さんの一つの症状にとらわれることなく、全身を視察し根拠のあるアセスメントが出来るように疾患、病態、看護の知識を深めていきたいです。また、笑顔を決やらず患者さんに安心していただけるような看護師を目指していきます。

### 3北病棟 田中 麻衣

- ①半年間、多種多様な疾患をもつ患者様に関わらせていただくことで、医療知識や看護技術と身に付けることができ、少しずつではありますが成長出来ているように思います。しかし、最初は日勤業務だけでしたが、夜勤業務も始まってきて、まだまだ慣れないことも多いと感じています。
- ②心臓カテーテル検査出しや様々な手術出しなど病棟ならではの特殊なイベントがあり、自分はまだまだ余裕をもって仕事をする事は出来ていません。そんな中でも焦らずに、患者様と十分にコミュニケーションを取り、1人1人をしっかり見て、個性のある看護を行えるようになりたいと思っています。また、わからないところは勉強したり先輩方にご指導いただいたりしてさらに成長できるように日々努力していきたいです。



### 救命救急センター 西川 龍平

- ①私が勤務している救命センターでは重症患者さんが入院されており、医師や看護師をはじめとした医療従事者が連携して状態管理や疾患に対しての治療が行われています。その中で自分の勤務時間に患者さんに対して何が出来るか、どうすれば状態改善につながるかを考えながら行動していますが、毎日がトライアンドエラーの繰り返しです。日々新しい気づきや発見があり、学びの多い仕事です。日々の積み重ねの結果、患者さんが回復されることは嬉しいです。
- ②これから多くのことを経験し、知識をつけて患者さんそれぞれに対して看護展開ができるように努力していきます。優先順位をつけて行動するのが難しいので自分の考えとともに先輩看護師からの意見を取り入れて行動できるようにしていきたいです。



### 5南病棟 浴元 碧郁

- ①看護師として働き始めて半年が経ちました。初めは先輩の姿を見ながら学んでいくことが多かったのですが、少しずつ一人で出来ることも増えていき、看護師として働くことの責任の重さを実感するようになりました。日々の患者さんとの関わりや看護技術を行っていく中で病棟の先輩看護師にサポートしてもらいながら実践しています。
- ②この半年間で様々な患者さんに関わりましたが、まだまだ病態生理や必要な看護についての知識が不足していると感じています。今後は患者さんに関わりながら、疾患や病態についての知識を深め、アセスメント力を身につけ、患者さん一人一人にあったより良い看護を提供していきたいと思っています。

※ページの都合で、全ての新任看護師を掲載していませんので、ご了承ください。